

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
感覚機能系障害研究部長の公募について

国立障害者リハビリテーションセンター

- 採用予定官職 感覚機能系障害研究部長
- 募集人員 1名
- 雇用形態 常勤の国家公務員（研究職）
- 採用予定日 令和8年6月1日
（採用予定者の事情に配慮しますので、ご相談ください。）
- 業務内容 ○障害者の聴覚、言語及び嚥下に関する機能障害の 調査研究
○障害者の視覚機能障害に関する調査研究
○障害者の感覚認知障害に関する調査研究
○上記業務の実施に付随する事務全般
- 応募資格 人格、識見に優れ、心身ともに健康であり、次の要件のいずれにも該当していること
- ① 博士(医学)の学位を有している者
 - ② 感覚障害あるいは感覚機能に関わる分野での研究歴耳鼻咽喉科医師または眼科医師として臨床経験が10年以上あること
 - ③ 感覚器障害に係る査読付き欧文論文3編以上の業績を有すること
 - ④ 感覚機能系障害研究部内の指導、統括ができること
 - ⑤ 他の研究部、研究者等と協調して研究を進めることができること
 - ⑥ 医師免許を有することが望ましい
- なお、以下に該当する者は応募できない。
- ① 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - i) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ii) 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - iii) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ② 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
 - ③ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の2に定める管理監督職勤務上限年齢に達する者（当該官職については、60歳が勤務上限年齢となっている）
- 応募期限 令和8年3月19日（木）必着

- 応募書類
- ① 履歴書（写真貼付） 1部
 - ② ・研究業績一覧表（別紙の書式にて作成） 1部
 - ・研究主要業績物（3点程度・800字以内の要約版付） 1部
 - ・自己の研究に関する抱負（2,000字以内、書式任意） 1部
 - ③ 学位記の写し（医師免許を有する者は医師免許証） 各1部
 - ※ ①の様式は任意とする。
 - ※ 不採用の場合、提出された書類は返却いたします。

- 応募方法
- (1) 提出方法
 - ① 電子メール（件名を「感覚機能系障害研究部長応募」とすること。）
 - ② 郵送（封筒の表に「感覚機能系障害研究部長応募書類 在中」と朱書きの上、書留（簡易書留で可）で郵送すること。）
 - (2) 提出先
 - ① 電子メールの場合
メールアドレス：kenjimu99@マークmhlw.go.jp
※ 迷惑メール防止対策のため、「@」を「アットマーク」と書き換えて表記しています。メール送信時は「@」に戻して送信していただきますようお願いいたします。
 - ② 郵送の場合
〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1
国立障害者リハビリテーションセンター
研究所事務室 採用担当小野寺、齋藤 内線2508

- 採用試験
- ① 第一次選考（書類選考） 令和8年3月19日(木)（予定）
 - ② 第二次選考（面接試験） 令和8年3月24日(火)（予定）
場所：埼玉県所沢市並木4-1
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
時間：1人50分程度（プレゼン20分、質疑30分）の予定
 - ※ 第一次選考の結果は、応募者全員に連絡する。
 - ※ 第二次選考の時間等詳細は、第一次選考合格者に対し個別に連絡する。また、第二次選考の結果は、試験を受けた者全員に連絡する。なお、第二次選考に要する交通費等は自己負担とする。

- 処遇等
- 【1】 給与
「一般職の職員の給与に関する法律」における研究職俸給表を適用し、学歴、経験等を勘案の上決定する。
その他、同法の規定による各種手当（通勤手当、期末・勤勉手当等）の支給あり。

- (1) 俸給
医大卒後、経験年数30年程度
研究職俸給表 5級4号 489,900円

※上記はあくまでも例であり、俸給は学歴、職歴により変動することがあります。

(2) 諸手当等

- ①扶養手当 ・配偶者 0円
・子 11,500円
- ②通勤手当(運賃相当額・1か月当たり) 55,000円
- ③住居手当 28,000円(最高限度額)
- ④管理職手当 103,400円
- ⑤期末勤勉手当(年間4.6か月分)

※採用した年は在職期間の調整があります。

⑥その他各種手当あり

【2】定年について

62歳(令和14年度までに65歳まで段階的に引上げ)

※当該官職については、国家公務員法第81条の2により、60歳が勤務上限年齢となっている。

② 勤務形態

週38時間45分勤務

(原則、土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)を除く8時30分~17時15分)

③ その他

年次有給休暇、特別休暇(夏季・忌引等)、病気休暇制度あり。

秘密を守る義務、営利企業等の従事制限など国家公務員の服務に関する規定の適用あり。

保 険 等 国家公務員共済組合等に加入

問 合 せ 先 国立障害者リハビリテーションセンター
研究所事務室 採用担当 小野寺、齋藤
電話 04-2995-3100(内線 2588)

(個人情報等の取扱いについて)

- 知り得た個人情報については採用手続にのみ利用するものとし、応募の秘密については厳守します。

研究業績一覧表

※ これまでの発表論文等研究業績を記入すること。

1 学会誌等における誌上発表

2 学会等における口頭発表

3 その他（著書、特許、受賞等）